

平成28年度第2回緊急消防援助隊合同訓練

平成28年11月15日（火）28名の緊急消防援助隊登録隊員が中央消防署訓練場において、狭隘空間対応活動訓練（CSRM）を実施しました。

この訓練は、大規模震災が発生した場合に、構造崩壊した建物からの救助技術、ブリーチング、トンネリング、CSRM等の技術の向上を図り、併せて指揮命令、安全確保、情報伝達、トリアージ、搬送を行い緊急消防援助隊への周知及び理解と認識を深めることを目的としています。



訓練開始



要救助者検索



サーチングホール



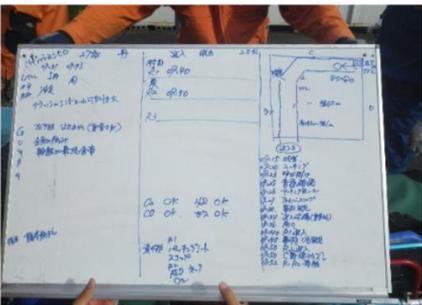
パーシャルアクセス



隊員進入



要救助者接触



隊員管理



要救助者観察



重量物除去



パッキング実施



要救助者救出開始



救出完了

